

広報

令和7年(2025年)

たがとろ

1 JANUARY
月号

No. 793

謹賀新年

赤館公園から望む朝日

2025 新年のごあいさつ

令和7年の一文字



実

一文字に込められた思い
実行、実現、
誠実、実りある年

生 涯学習・スポーツ・文化につきましては、修道館大衆の内容の充実、地域スポーツなどへの支援、棚倉城跡石垣復旧工事をはじめ文化財の保存活用、そして町文化センターは改修工事が終了し1月15日より開館します。より一層の文化芸術活動を促進してまいります。

巳 年は、これまで努力してきたことが実を結び始める年だといわれています。また、蛇は脱皮をすることから、新たな挑戦や変化に前向きになるとも言われています。

令 和7年は、第7次棚倉町振興計画を実行していく初年度として、新たな挑戦となる棚倉町に相応しい年であるとともに、その重責を受け、より一層邁進する所存であります。

結びに、町民の皆様にとりまして健康で幸多き一年になりますことをご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

謹 んで新年のお慶びを申し上げます。町民の皆様におかれましては、お健やかにいき新春を迎えられたこと存じます。

本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、町の最上位計画となる第7次棚倉町振興計画を策定するにあたり、例年以上に町の行政課題や町民の皆様の声をお聞きする年でありました。



棚倉町長
宮川 政夫

本 年は、その第7次棚倉町振興計画に掲げる「人と人とのつながりの強化」「安全・安心なまちづくり」「産業振興・教育・幸福人口を重点とした町の魅力向上」の3つの原則を基本に、本町にかかわるすべての人々の共通目標となる「人と緑と歴史が結び合う幸住空間躍動たなぐら」を将来像として施策をスタートする年になります。

また、令和7年は棚倉城が築城され400年の節目となる年でもありますので、昨年に引き続き、棚倉町歴史的風致維持向上計画に掲げる各種事業を実施しながら、歴史・観光資源等を磨き上げ、町の魅力を発信する事業を展開し、更なる観光誘客を進めてまいります。

産 業振興につきましては、飲食業、宿泊業、運輸業など幅広い産業をつなぐ観光行政をしっかりと推進するとともに、農林業、商業を含め、担い手の確保や起業・創業、育成など幅広く支援してまいります。

安 全・安心につきましては、昨年1月1日の能登半島地震が記憶に新しいところですが、毎年のように全国各地で大規模な自然災害が相次いで発生しています。

いつこれらの有事が発生するか予測できない状況であることから、防災・減災体制の整備等を進めてまいります。

また、持続可能な社会をつくるため、脱炭素社会へ向けた取り組みをはじめ、自然災害発生への要因ともなる地球温暖化への対応、自然環境の保全を推進してまいります。

健 康・福祉につきましては、これまでの健康づくりに関する取り組みについて、引き続き各施策を進めるとともに、地域の医療・福祉体制の充実など、課題となっている福祉ニーズに対し、横断的かつ総合的に取り組みを推進してまいります。

子 育て・教育につきましては、「子育てをもちたい」「産み育てやすい」「子育てが楽しい」と思えるまちを目指し、これまでの結婚・妊娠・出産・子育て・就学における支援をアップデートするとともに、キャリア教育を柱とする少子化に対応した教育内容の充実や総合的な学校教育環境整備に向けて取り組んでまいります。



棚倉町議会議員
佐藤 喜一

新年明けましておめでとうございます。令和7年の輝かしい年を迎え、棚倉町議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、日頃から町議会への深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、国においては、昨年10月に石破内閣が発足し、総理大臣所信表明演説の中で「地方を守る」として、地方創生の原点に立ち返り「地域づくりは人づくり」を掲げ、国・地方・国民が一丸となって地方創生に永続的に取り組むと述べられており、大いに期待しているところであります。

国内情勢は、令和4年以来、世界的な情勢の影響によるエネルギーや食糧価格の高騰、物価高が続いており、町議会といたしましても、国が実施する物価高騰対策を速やかに対応してまいりました。今後も、少子高齢化対策、人口流出抑制対策、経済対策など時期を逸すことなく一つ一つ対応していくことが、議会の責務であり社会的使命と考え、鋭意、議会活動を展開してまいります。

今年も、町当局とともに第7次棚倉町振興計画に掲げる施策実現に向け、棚倉町らしさを感じられる豊かで明るく活力に満ちたまちづくりを推進する所存であります。

町民の皆様にとりまして、今年一年が最良の年になりますとともに、ご健康とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

第7次棚倉町振興計画の概要

令和7年度から令和16年度までの10年間を計画期間とする第7次棚倉町振興計画では、まちづくりの基本原則や将来像を定めました。

○まちづくりの基本原則

①『人と人とのつながり』の強化

人と人とのつながり、町民・町民団体・民間企業等と行政とのつながりを強め、多くの人々が、知恵と力を合わせ、支え合い、協働するまちづくりを進めます。

②『安全・安心』なまちづくり

町民一人ひとりの命と暮らしを大切に、自然災害への備えの充実をはじめ、あらゆる分野で安全・安心の視点を重視したまちづくりを進めます。

③『産業振興・教育・幸福人口』を重点とした町の魅力の向上

本町ならではの地域資源やこれまでの取り組みを生かし、『産業振興・教育・幸福人口』を重点に、町の魅力や町への愛着・誇りを高めるまちづくりを進めます。

○将来像

人と緑と歴史が結び合う^{こうじゅう}幸住空間 躍動 たなぐら

人と自然（緑）、歴史文化資源（歴史）が融合する（結び合う）本町ならではの心地よい環境の中で、町民一人ひとりが幸せを実感しながらいきいきと暮らし、訪れる人も幸せになるまち（幸住空間）をつくり、未来へ向けて躍動していくことを目指します。

将来像の実現に向けて、計画の体系や基本目標ごとの方針に基づき各種施策を進めていきます。

○計画の体系

	基本目標	施策項目		基本目標	施策項目
1	にぎわいと 活力あふれるまち 【産業分野】	1-1 観光	4	健やかで幸せに 暮らせるまち 【保健・医療・福祉分野】	4-1 保健・医療
		1-2 農業			4-2 高齢者支援
		1-3 林業・森林保全			4-3 障がい者支援
		1-4 商工業・企業誘致			4-4 地域福祉
		1-5 雇用環境対策	5	明日を拓く人と 文化を育むまち 【子育て・教育・文化分野】	5-1 子育て支援
2	ともに生き ともにつくるまち 【協働・行財政分野】	2-1 町民参画・協働			5-2 学校教育
		2-2 地域コミュニティ			5-3 生涯学習
		2-3 国内・国際交流			5-4 文化芸術・文化財
		2-4 多様性社会			5-5 スポーツ
		2-5 行財政運営	6	未来への基盤が 整ったまち 【都市基盤分野】	6-1 土地利用
3	安全・安心で 環境にやさしいまち 【生活環境分野】	3-1 消防・防災			6-2 道路
		3-2 交通安全・防犯・消費者対策			6-3 公園
		3-3 環境保全			6-4 住宅、移住・定住
		3-4 ごみ処理			6-5 生活交通
		3-5 上・下水道			6-6 デジタル化

第7次棚倉町振興計画を策定しました

振興計画とは？

町が取り組む生活環境、保健・福祉、産業、教育、生涯学習などあらゆる分野を総合的に取りまとめた全体計画のことで、町の計画の中の最上位にあたる大切な計画です。

第7次棚倉町振興計画策定までの歩み

第6次棚倉町振興計画が今年度末に終期となるため、新しい振興計画の策定に向けて、さまざまな取り組みを約1年半前から進めてきました。

策定までには、町民及び中学生アンケートをはじめ、多くの町民の方に参画をいただきながら、第7次棚倉町振興計画（案）を作成しました。昨年11月19日には振興計画審議会の答申を受け、さらに、同年12月11日に棚倉町議会定例会12月会議において基本構想が議決されました。

策定までの取り組み

○町民・中学生アンケートの実施

18歳以上の3000名にアンケートを依頼し、回答をいただきました。中学生については全生徒に回答をいただきました。

○たなぐらまちづくりトークカフェの開催

産業分野や医療・福祉分野、子育て世代など分野ごとにグループを分け、棚倉町の目指すべきまちづくりについて、話し合いを行いました。

○児童絵画展の実施

町内小学生を対象に「住んでみたい、将来の棚倉町」をテーマに528点の応募がありました。

○パブリックコメントの実施

振興計画の案について広く意見をいただきました。



▲たなぐらまちづくりトークカフェのようす



▲児童絵画展の作品（一部）

基 本 目 標 ご と の 方 針

1 にぎわいと活力あふれるまち【産業分野】

観光客や棚倉ファンの増加、観光やファンから移住への展開を見据え、「棚倉町歴史的風致維持向上計画」（歴まち計画）などに基づく観光関連施設等の整備や全国に向けた町内地域資源のプロモーション活動を重点的に進めます。

また、本町の主要産業の一つである農業の維持と新たな展開に向け、担い手の育成をはじめ、多面的な農業振興施策を進めるとともに、森林の適正管理・環境整備を促進します。

さらに、商工業の振興に向け、歴まち計画等と連動した商店街の環境整備、商工業事業所の経営の継続・安定化の支援、起業・創業の支援、これまでの形にこだわらない多様な企業誘致に努めるほか、これらの産業振興施策と連動し、雇用に対する支援を進めます。

2 とともに生きともにつくるまち【協働・行財政分野】

多様な主体の力を結集したまちづくりに向け、町民や町民団体、民間企業、高等教育機関等の積極的な参画・協働を促進していくとともに、支え合い助け合う地域づくり、地域住民自らによる地域課題の解決に向け、行政区の自主的な活動の活発化を促進します。

また、地域活性化や人材の育成を目指し、埼玉県川越市をはじめとする国内外の地域等との交流を推進するとともに、さまざまな価値観を共有する多様性社会を実現するための取り組みを進めます。

さらに、行財政運営の一層の効率化を進めるため、行財政全般について常に点検・評価し、さらなる改革を進めます。

3 安全・安心で環境にやさしいまち【生活環境分野】

災害や犯罪、事故のない安全・安心なまちづくりを進めるため、全国的に相次ぐ大規模災害から得た教訓を踏まえ、消防・救急体制、防災・減災体制の一層の強化を図るほか、高齢者の増加など近年の環境変化を踏まえた交通安全・防犯・消費者対策を進めます。

また、地球温暖化の深刻化に対応した脱炭素社会の実現、誰もが住みたくなくなる美しく快適な生活空間の創造に向け、総合的な環境・エネルギー対策やごみの減量化・資源化を進めるほか、安全でおいしい水の安定供給、下水道施設の適正管理と合併処理浄化槽の普及促進を図ります。

4 健やかで幸せに暮らせるまち【保健・医療・福祉分野】

町民一人ひとりが健康寿命を伸ばし、健やかで幸せに暮らすことができるよう、町民主体の健康づくり活動の促進を基本に、生活習慣病の発症と重症化予防等に向けたきめ細かな保健サービスを提供するとともに、広域的な連携等により、救急医療体制の維持や医師の確保に向けた取り組みを進め、地域医療体制の充実に努めます。

また、高齢者や障がい者が住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らすことができるよう、介護・福祉サービスの充実や社会参加・生きがいの促進、誰もが自分のこととして支え合い助け合う地域福祉の仕組みづくりを進めます。

5 明日を拓く人と文化を育むまち【子育て・教育・文化分野】

子どもが一人でも多く生まれ、健やかに育つよう、出会いや結婚などに関する支援を行うとともに、子育て支援に関する拠点施設を設置し、妊娠・出産・子育てに至る切れ目のない支援を一層推進します。

また、子どもたちが生きる力を身につけ、明日を拓く人材として成長していくことができるよう、キャリア教育を柱とした教育内容の充実、学校の適正な配置をはじめ、学校教育環境の充実を図ります。

さらに、町民が生涯にわたって学び、その成果を生かすことができる学習環境の整備、町民主体の文化活動の促進、有形・無形の貴重な文化財の保存・活用、スポーツの日常化に向けた取り組みを進めます。

6 未来への基盤が整ったまち【都市基盤分野】

町全体の持続的発展に向け、自然環境・農業環境と都市環境との調和に配慮した計画的な土地利用を推進するとともに、町民の利便性の向上、町全体の発展可能性の拡大に向け、高規格道路や国・県道の整備要請、町道の整備を進めます。

また、子どもから大人までが遊ぶことができる公園の整備を検討していくほか、安全で快適な住宅・住環境の確保に向けた取り組みや、これらの住宅施策と連動した、空き家バンクや移住相談の充実、経済的支援の推進など、移住・定住を直接的に支援する施策を推進します。

さらに、鉄道・バスの維持、タクシー・バス利用料金の助成など生活交通の確保に向けた取り組みを進めるほか、町民サービスの向上と地域活性化を目指し、行政や地域におけるデジタル化を進めます。

まだ健康診査・がん検診を受けていない方へ

埴厚生病院での特定健診・がん検診のお申し込みを受付中です！

項 目 特定健康診査、肺がん、大腸がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん

申込方法 保健福祉センター窓口または電話（☎33-7801）にてお申し込みください。

申込期限 1月24日(金)（子宮頸がん・乳がんは1月10日(金)まで）

※前立腺がん検診は特定健診とセットでの受診に限ります。

※70歳以上、令和5年度住民税非課税世帯の方、がん検診無料クーポン券対象者、生活保護世帯の方は無料です。



大腸がん検診容器（未使用分）返却のお願い

住民定期健康診査の際に、大腸がん検診の容器が届いた方で、受診されなかった方は、封を切らずに保健福祉センターへ返却してください。
※使用期限があるため、次回の検診には使用できません。

インフルエンザが流行しています

例年、インフルエンザは12月から3月に流行する傾向にあります。正しい予防方法で、「かからない」「うつさない」を心がけましょう。

◆基本的な感染対策

- ・こまめな手洗いと手指の消毒
- ・定期的な換気
- ・マスクの着用
- ・適度な湿度の保持（室内の湿度を50～60％に保つことが効果的）
- ・十分な休養とバランスのよい食事で免疫力を高める

◆発症・重症化予防のために

町では、65歳以上の方、満1歳～今年度18歳になる方（高校3年生相当）へ、インフルエンザ予防接種費用の一部助成を行っています。

詳しくは、広報10月号または町ホームページをご確認ください。



高齢者の
予防接種助成



子どもの
予防接種助成

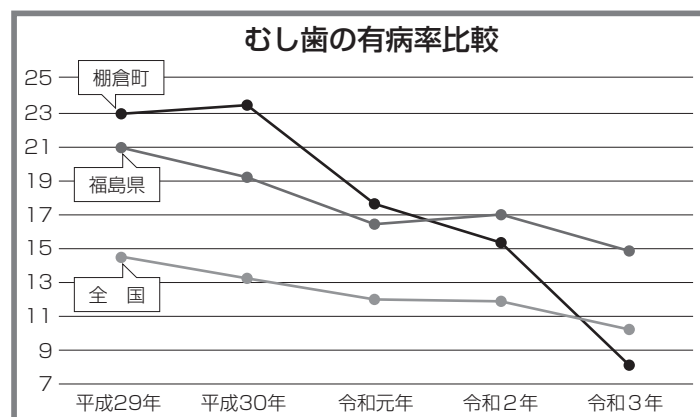
むし歯予防 守ろう、こどもの健康な歯



町では、乳幼児健診と幼児歯科クリニックで1歳から3歳までのお子さんに対して歯科指導を定期的に行っています。

町の子どものむし歯の有病率は全国や県と比較して以前は非常に高い状態にあり、平成29年度の3歳児健診では22％の子どもがむし歯を有している状況でした。

近年はむし歯予防への取り組みが進み、令和3年度には8％まで有病率は低下していますが、むし歯発生の要因となる甘いお菓子の摂取や、間食のだらだら食べなどの習慣は多くの子に見受けられ、意識づけが求められています。おやつのお食べさせ方には注意してあげて下さい。また、祖父母が甘いお菓子をたくさん与えてしまう家庭も多いです。家族が一丸となって子どもの歯を守る意識を持てていきましょう。



■お問い合わせ・お申し込み

保健福祉センター

☎33-7801 FAX33-7820

（健康福祉課 健康づくり係・高齢者係）



▲埴倉町スマート申請システムはこちらから



完全予約制
秘密厳守

精神科医によるこころの健康相談会

悩みや不安がある時は、誰かに話す（相談する）ことで、考えの整理ができ、心が軽くなると言われています。1人で、ご家族だけで抱え込まずに相談してみませんか？

日 時 2月20日(木)（秘密厳守につき、時間は申込時にご案内します。）

※相談時間の目安は、1組につき45分間となります。

場 所 保健福祉センター

対 象 町民の方で、心の健康について不安や悩みのある方（精神科・心療内科に通院されていない方）およびそのご家族

申込方法 保健福祉センター窓口または電話にてお申し込みください。

申込期限 2月10日(月)

お問い合わせ 健康福祉課 健康づくり係



献血バスが埴倉町役場にやってきます。

輸血が必要な患者さんを救うため、ご協力をお願いします。

日 時 1月29日(水) 午前10時～正午

場 所 役場南側駐車場

条 件 16歳～64歳の方
（60歳～64歳の間に献血経験があれば、69歳まで可能）

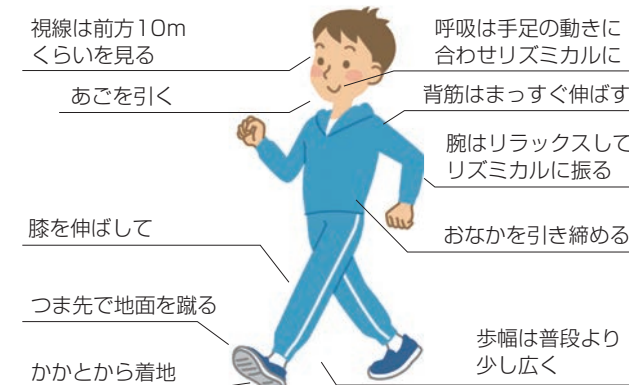


冬のウォーキングを楽しむコツ

冬は寒く、日照時間が短くなり気分も沈みがちですが、ウォーキングで日中の陽射しにあたると免疫力を高める効果があります。寒い季節でもウォーキングで健康な体と心を保ちましょう。

正しいウォーキング方法

からだに負担をかけない姿勢で



冬のウォーキングの注意

①防寒対策

手袋やネックウォーマーなど風が入らないようにしっかり保温しましょう。

②安全なコース選び

凍結や日陰の道は転倒に注意しましょう。また、人けのない暗い場所でのひとり歩きは避けましょう。



お知らせ

町長と気軽にトーク

トークの日

今月のトークの日は、1月20日(月)です。

行政区や団体・グループの皆さんのまちづくりに対する思い・政策について、町長と気軽に話してみませんか？

出張トーク

多くの住民の皆さんのご意見をお聴きするため、行政区、自治会、町内で活動する団体・グループが主催する総会やイベントに町長が伺います。

※トークの日・出張トークは、建設的な意見交換を図っていくものです。

■お問い合わせ・お申し込み
地域創生課 企画調整係
☎33-2112

今月の納税・納入

納期限は1月31日(金)です。

- 国民健康保険税……………7期
- 介護保険料……………4期
- 後期高齢者医療保険料…6期
- 上下水道料金……………1月例月分
- 金融機関のほか、コンビニエンスストア、スマホ決済アプリでも納付できます。

地方税お支払いサイト

検索

■お問い合わせ

税務課

課税徴収係

☎33-2118

上下水道課

☎33-2119



地方税お支払いサイト

1月の心配ごと相談

民生委員

○開催日 1月14日(火)

○時間 午前9時～正午

○場所 保健福祉センター相談室

併 護 士 (要予約)

○開催日 1月16日(木)

○時間 午前10時30分～午後3時

○場所 保健福祉センター相談室

※相談時間は30分程度です。

■お問い合わせ

棚倉町社会福祉協議会

☎33-2623

償却資産の申告をお忘れなく

令和7年1月1日現在で棚倉町内において償却資産を事業用として使用している方、および使用できる償却資産を所有している方は、個人・法人を問わず申告が必要です。

○申告期限 1月31日(金)

○申告が必要な償却資産

家屋以外の構築物

土地に定着する設備(門、広告塔、構内舗装)など

機械および装置

農業用機械、産業用機械(旋盤、ボール盤)など

車両および運搬具

自動車税や軽自動車税の課税対象を除く構内運搬具、大型特殊自動車(フォークリフト)など

工具・器具および備品

机、いす、パソコン、コピー機、医療器具、測定工具など

○注意点

・農業用機械(乾燥機など)および事業用に使用されている太陽光発電設備も申告の対象です。

・乗用のトラクター、コンバイン、田植機等(最高時速35km以上のものを除く)は、軽自動車税の課税対象であるため、軽自動車税の登録をしてください。

詳しくはお問い合わせください。

■お問い合わせ

税務課 固定資産係

☎33-2118

白河税務署からのお知らせ

スマホから確定申告ができます

スマホを利用して、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」から申告書作成・送信ができます。ぜひご利用ください。

確定申告

検索



▲スマホでの申告はこちらから

申告書作成会場開設のお知らせ

申告書作成会場では、原則ご自分のスマホから、ご自分で申告書等を作成していただきます。

○必要なもの

- ・スマホ
- ・マイナンバーカード

(登録した2種類の暗証番号)

○期間

2月17日(月)～3月17日(月)
(土・日・祝日を除く)

○時間 午前9時～午後4時

○場所

白河市産業プラザ人材育成センター会場への入場には、「入場整理券」が必要です。

・「入場整理券」は会場での当日配布とLINEによる事前発行があります。

・配布状況によっては、後日会場をお願いする場合があります。

・提出のみの方は、郵送または白河税務署に提出をお願いします。

■お問い合わせ

白河税務署

☎0248-227111(代表)

【音声案内で「2」を選択】

■お問い合わせ

県南保健福祉事務所

☎0248-225447



▲オンライン届出はこちらから

棚倉警察署からのお知らせ

11月の棚倉町の交通事故発生状況			
発生件数	死者数	傷者数	物件事故
2件	0人	2人	25件

自動車運転中は、周囲への注意を欠かさないようにしましょう。歩行者や自転車等がいるかもしれないので危険を予測しながら運転しましょう。特に暗い時間帯には、ライトの向きをこまめに切り替えて前後左右の安全を確認し、安全に通行しましょう。また、信号機や標識を見落とさないよう気を付けましょう。

歩行者や自転車利用者は、明るい服装や反射材用品を身に着けるとともに、交通ルールを守って安全に通行しましょう。

■お問い合わせ

棚倉警察署 地域交通課

☎33-0110

障がいにより軽自動車税の減免を受けている方へ

減免を受けている車両や、障がいの等級などに変更がないかを確認するため、「減免を受けた軽自動車等の現況報告書」のご案内を1月末までに郵送します。

この報告書の提出がないと、継続して減免を受けられなくなりま

■お問い合わせ

税務課 課税徴収係

☎33-2118

残さず食べて、食品ロス削減

にーまる いちまる ぜろ

20・10・0 運動

会食等では、はじめの20分、お開き前の10分は席で食事を楽しみ、食べ残し0を目指しましょう！



「もったいない」を心がけ、取り組みにご協力ください。

町では飲食店などで生じる食品ロスを、事業者と行政が協力して削減する取り組みを推進しています。職場や家庭でも、「食べ物を残さない、粗末にしない、もったいない」を心がけ、町全体の食品ロスの削減にご協力ください。

■お問い合わせ

住民課 消費環境係

☎33-2116

要介護認定者の所得税障害者控除について

障害者手帳等の交付を受けていない65歳以上の要介護認定者の方のうち、所得税法や地方税法で定める身体障害者に準じている方に町の認定証を発行します。認定証を確定申告の際に提出することで、障害者控除を受けることができます。

該当される方には、1月下旬に認定証を送付しますのでご確認ください。

■お問い合わせ

健康福祉課 高齢者係
☎33-7801

寝具類等洗濯乾燥消毒サービスについて

布団や毛布など、寝具類の衛生を保つために、洗濯および乾燥消毒のサービスを行います。

○対象者

①65歳以上の一人暮らしまたは、65歳以上のみの世帯で、寝具類の衛生管理が困難な方

②身体障がい者等で、寝具類の衛生管理が困難な方。ただし、家族により衛生管理が行われている方は対象となりません。

○対象寝具類

一人につき、次の寝具類を3点まで申し込みます。
掛け布団・敷き布団・毛布・ニ

「ふくしまの未来」を共有できるセミナー・座談会に参加しませんか？

福島イノベーション・コースト構想への参画促進、福島国際研究教育機構（FIREI）への理解醸成とFIREIとの広域的な連携を促進するため、市町村、住民、企業・団体等が集い、ともに「ふくしまの未来」を共有できる「イノベ構想参画促進セミナー・FIREI市町村座談会（県南地域）」を開催します。

閉会後には、交流会も予定しており、ネットワークを広げていただく良い機会になりますので、多くの企業・団体等の皆様のご参加をお待ちしています。

○申込方法

二次元コードから
（※事前申し込みが必要です）

参加申込は
こちらから▼



○日時 2月5日(水)

午後2時～5時15分頃

○場所 東京第一ホテル新白河
(JR新白河駅から徒歩1分)

○参加費

無料（交流会への参加される方の参加費は2,000円（税込）となります。）

重毛布・丹前・羽毛布団・羊毛布団・かい巻き・肌掛け
※ただし、羽毛布団・羊毛布団は、その他のもの1点と併せて2点までとなります。

【例】
・掛け布団、敷き布団、二重毛布の3点
・羽毛（羊毛）布団、二重毛布の2点

○実施日 預かり：2月12日(水)

配達：2月19日(水)

○自己負担 経費の3割

○申込期限 1月30日(木)

○申込方法

保健福祉センター、地域包括支援センター、担当ケアマネージャー、または民生委員へお申し込みください。

なお、替えの布団が無い方については、無料で布団を貸し出しますので、併せてお申し込みください。

■お問い合わせ・お申し込み

健康福祉課 高齢者係
☎33-7801



■お問い合わせ

イノベ構想参画促進セミナー・FIREI市町村座談会

運営事務局

☎024-973-7481

(株式会社ジェイアール東日本

企画仙台支社 福島支店内

担当：照井)

2月 子どもセンター イベント情報

○日時

2月7日(金) 午前11時～

○対象 どなたでも

○内容 く雪のお話く
(絵本・紙芝居など)

○内容

雪だるまをつくろう

すくすくルーム

○日時

2月18日(火) 午前10時～

○対象 未就学のお子さんと保護者

○内容

雪だるまをつくろう

■お問い合わせ

子どもセンター

☎57-5310

令和7・8年度の入札参加資格審査申請を受付します

建設工事、測量・設計・調査委託、製造および物品購入等の令和7・8年度入札参加資格審査申請の受付を行います。

○受付期間

2月1日(土)～2月28日(金)

○様式

棚倉町、国土交通省、福島県のいずれかの様式

○提出方法

郵送または持参(可能な限り郵送での提出をお願いします。)

○留意事項

・郵送での提出

2月28日(金)までに必着のものに限りです。

・持参での提出

受付時間は、午前8時30分～午後5時です。(土日祝日を除く)

○その他

申請書類などについては、町ホームページをご覧ください。

ホームページを閲覧ください。

■お問い合わせ・提出先

総務課 財政係

☎33-2111



▲ホームページは
こちらから

棚倉スポーツクラブ 教室案内

1月の教室は、9日(木)から始まります。

ボウリング教室 (場所：棚倉アローパウル)

1月9日(木)・16日(木) 午後7時～

健康吹矢教室 ※

1月10日(金)・17日(金)・24日(金)・2月7日(金)

午前10時～

卓球教室 ※

1月18日(土)・25日(土)・2月1日(土)

午前10時～

簡単ヨガピラティス教室 (場所：町立図書館)

1月16日(木) 午後7時30分～

ストレッチ教室 (場所：町立図書館)

1月21日(火)・28日(火)・2月4日(火)

午前10時～

バドミントン教室 ※

1月21日(火)・2月4日(火) 午後7時～

ボッチャ教室 ※

1月15日(水) 午前10時～

ランニング教室 ※

毎週水曜日 午後6時30分～

ミニテニス教室 ※

1月23日(木)・30日(木)・2月6日(木)

午前10時～

キッズ教室 ※

1月23日(木)・30日(木)・2月6日(木)

午後6時30分～

レクダンス教室 (場所：町立図書館)

1月17日(金)・24日(金)・2月7日(金)

午前9時30分～

※場所は総合体育館

■お問い合わせ

棚倉スポーツクラブ事務局
☎33-3160

(一財)自治総合センターが実施している、令和6年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成)を受け、第5区自治会が祭り用備品(太鼓、音響設備等)を整備しました。



■お問い合わせ

総務課

行政管理係

☎33-2111



国の教育ローンのお知らせ

日本政策金融公庫では、高校・大学等への入学時や在学中に係る費用を対象にした公的な融資を行っています。入学金や授業料だけでなく、教科書代やアパート・マンションの敷金・家賃などにも利用できます。

○融資額 学生・生徒1人あたり350万円以内

○金利 年2・35%固定金利
※母子家庭の方などは、年1・95%
(令和6年11月1日現在)

○返済期間 18年以内
※融資の要件や優遇制度等の詳細については、ホームページをご確認いただくか、お問い合わせください。

ホームページは
こちらから↓



お問い合わせ

教育ローンコールセンター
☎0570-0008-656



1月18日は「118番の日」です

海上保安庁は、海上における事件・事故等の緊急通報用電話番号として、覚えやすい3桁の電話番号「118番」の運用を平成12年5月1日から開始しています。

また、平成23年1月には、「118番」の重要性をより多くの方に理解していただき、海の安全確保に資するため、毎年1月18日を「118番の日」と制定し、その周知活動を実施しています。

通報に関するお願い

次のような場合に「118番」通報してください。

- 海難人身事故に遭遇した、または目撃した。
- 油の排出等を発見した。
- 不審な船を発見した。
- 密航・密輸犯罪等の情報を得た以上の場合について、いつ、どこで、なにがあったなどを簡潔に落着いて通報してください。
- 一般加入電話、携帯電話、船舶電話などから利用できます。
- なお、いたずらや虚偽の通報などがあると本来の緊急通報などの妨げとなり、巡視船や航空機の出動が遅れ、人命救助等に重大な障害を与えることになりますので、正しく利用しましょう。

お問い合わせ

福島海上保安部
☎0246-537112

自賠責保険・共済未加入での運行は法令違反です！

自賠責保険・共済は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的として、法律で定められた、保険・共済制度です。自動車損害賠償法に基づき、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられており、自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反ですので、ご注意ください。

ホームページは
こちらから↓



お問い合わせ

国土交通省東北運輸局
福島運輸支局
☎024-5460345



国内最大級の国際交流事業 南の島で「友だち」を作ろう

公益財団法人国際青少年研修協会では、「第49回ちびっこ探検学校ヨロン島」の参加者を全国から募集しています。

沖縄に近い南の島「ヨロン島」のサンゴ礁の海と美しい自然の中で、全国から参加する仲間との共同生活・野外活動を通して、言葉や習慣の違いを乗り越えることで、コミュニケーション力・協調性・自主性・国際感覚を養う良い機会です。ぜひご参加ください。

○期間 6泊7日
3月26日(水)～4月1日(火)

○場所 鹿児島県大島郡与論島
○定員 日本人小学生120名
外国人小学生70名

○申込期日 3月5日(水)(先着順)

○参加費(参考)

福島駅発 18万円
宇都宮駅発 17万6千円
・詳細については、ホームページをご確認ください。

ホームページは
こちらから↓



お問い合わせ・お申込み

公益財団法人
国際青少年研修協会
☎03-6825-3130

募集

町営住宅入居者を募集します

○募集住宅

愛宕平団地(4号棟3階)

3LDK 1戸

関口字愛宕平56番地1

(平成12年建築 中層耐火4階建)

※駐車場1台分有(料金は別途)

小山下南団地

2DK 1戸

棚倉字小山下36番地3

(昭和48年建築 簡易耐火平屋)

○申込期限

1月14日(火)午後5時まで【期日厳守】

○入居の時期 2月1日(土)

○その他

・住宅の家賃は入居者の収入などにより決定されます。
・申込者多数の場合は、抽選会を実施します。

お問い合わせ・お申し込み

整備課 都市計画係

☎33-2114



令和7年度学校給食用食材等の物資納入業者登録申請について

○申請期間 1月7日(火)～31日(金)

○申請方法

給食センターに備え付けの申請書に必要書類を添えて申請してください。

お問い合わせ・お申し込み

棚倉町学校給食センター
☎33-3438

シルバー人材センター会員募集

棚倉町シルバー人材センターでは、会員を幅広く募集しております。あなたの豊かな知識と経験を活かしてみませんか？

○対象者

町内在住で60歳以上の、健康で働く意欲のある方

○申込方法

事務所(保健福祉センター内)にてお申し込みください。

お問い合わせ・お申し込み

公益社団法人
棚倉町シルバー人材センター

☎33-7832



インディアカ教室・大会参加者募集

インディアカ教室

○日時 1月24日(金)、31日(金)
午後7時～9時

○場所 棚倉中学校体育館

○対象者

町民および町内在勤者(児童・生徒は親子でご参加ください)

○申込期限 1月17日(金)

町民総体インディアカ大会

○日時 2月7日(金)
午後7時～9時

○場所 棚倉中学校体育館

○チーム構成

1チーム5人以上(うち女性2人以上)

○参加資格

町民および町内在勤者(18歳以上)

○申込期限 1月31日(金)

お問い合わせ・お申し込み

棚倉町総合体育館
☎33-3160



首都圏にお住まいの方へ お知らせください

東京棚倉会の会員募集中です

首都圏在住の棚倉町出身者、棚倉町ゆかりの方で構成し、現在約120名の方が入会しています。

年に1度のふるさと訪問、東京で開催される総会・懇親会などの活動を行っています。また、広報たなぐらなどの町の情報を毎月お届けするほか、ルネサンス棚倉の宿泊料などの割引が受けられます。新規入会者には、棚倉産のお米10kgをお贈りしています。皆様の入会をお待ちしています。

○年会費 3,000円

お問い合わせ・お申し込み

東京棚倉会事務局
(地域創生課内)

☎33-2112





■お問い合わせ
上下水道課 上水道係 ☎33-2119

水道管の凍結・破裂にご注意ください

水道管の凍結を防止するため、不凍栓（水抜栓）などで水道管内の水抜きを行い、蛇口・水道管に保温材やヒーターを取り付けるなど、凍結対策を行いましょう。凍結・破裂した場合は、下記当番表により、工事事業者へ連絡してください。

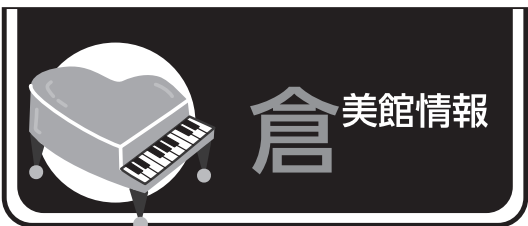
冬季休日等水道修繕工事当番表

2 月		
1(土)	(株)カンスイ棚倉支店	(有)パルクリエイト
2(日)	松本電化設備(株)	白坂水道工業所
8(土)	(有)藤田水道工業	(有)大野商店
9(日)	(株)金沢総合設備	藤田建設工業(株)
11(火)	(株)コバヤシ	(株)藤田組
15(土)	(株)カンスイ棚倉支店	(株)田村組
16(日)	松本電化設備(株)	水谷工業(株)棚倉営業所
22(土)	(有)藤田水道工業	森本建設(株)
23(日)	(株)金沢総合設備	(株)神林建設棚倉営業所
24(月)	(株)コバヤシ	フジ住設工業

町内指定給水装置工事事業者（2月分）

事業者	電話番号	事業者	電話番号
(株)カンスイ棚倉支店	33-3315	(有)パルクリエイト	33-6236
松本電化設備(株)	33-8080	白坂水道工業所	33-4561
(有)藤田水道工業	33-2149	(有)大野商店	33-2504
(株)金沢総合設備	33-5126	藤田建設工業(株)	33-2281
(株)コバヤシ	33-6661	(株)藤田組	33-3244
(株)田村組	33-5714	水谷工業(株)棚倉営業所	33-2308
森本建設(株)	33-4535	(株)神林建設棚倉営業所	33-5941
フジ住設工業	33-4018		

※1月の工事当番表は広報たなぐら12月号をご確認ください。



■町文化センター（倉美館）
開館時間 午前9時～午後5時
（毎週月曜日・祝日は休館日。※月曜日が祝日のときは火曜日にも休館します。）
■お問い合わせ・お申し込み
町文化センター ☎33-9610 FAX33-9611

☆チケット購入後の返金及び交換は一切できません。

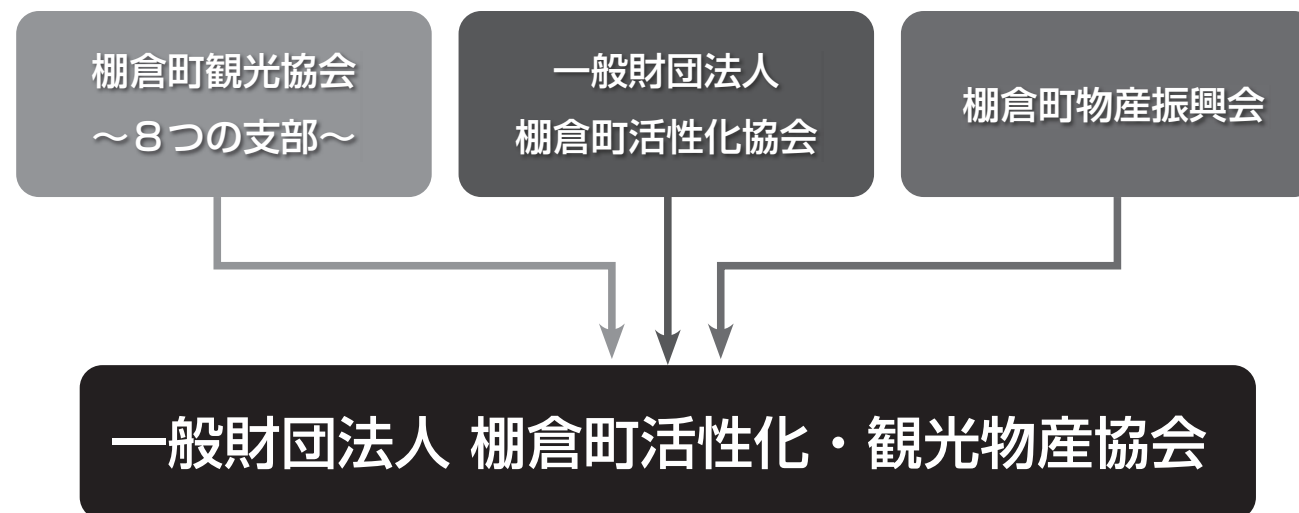
日時	事業名および内容	チケット料金
3月20日(木) 開場 午後 4時00分 開演 午後 4時30分	DRUM TAO 2025 「FUTURE」 伝統楽器である和太鼓を中心に 圧倒的なパフォーマンスを 披露！ 	全席指定 前売券 6,000円 当日券 6,500円 ※6歳未満の児童は入場できません。 ※前売券が完売した場合、当日券の販売はありません。 ※文化センター窓口ではPayPayが使用できます。

令和7年4月1日より

一般財団法人 棚倉町活性化協会が変わります

「一般財団法人 棚倉町活性化協会」では、これまでオーストラリアホームステイ事業や地域活性化に寄与する各種交流事業に取り組んできましたが、町の観光・物産を取り入れ、一体的にまちづくりを進めていくため、町内団体の「棚倉町観光協会」と「棚倉町物産振興会」を吸収合併した「一般財団法人棚倉町活性化・観光物産協会」を、令和7年4月1日に発足するため準備を進めています。

※新組織のイメージ



【一般財団法人 棚倉町活性化・観光物産協会の職員募集】

新組織では、これまでの業務に加え、町産農産物等の海外への販路拡大やインバウンド（訪日客）対応などを積極的に行っていくため、正職員の募集を行いますので皆様のご応募をお待ちしております。

- 採用予定人数 1名程度（令和7年4月1日採用予定（試用期間あり））
- 受験資格 ①高等学校卒業以上・卒業見込みの方
②昭和44年4月2日以降生まれの方
③英語能力（TOEIC600点、英検2級程度）
④パソコン操作能力（Word、Excel等の基本的操作が可能な方）など
- 1次試験日 令和7年2月9日(日) 10:00～
- 試験会場 棚倉町立図書館 多目的ホール4
- 試験内容 適性検査及び英文による作文試験
- 申込期間 令和7年1月22日(水)必着
- 2次試験 1次試験合格者に対する面接による試験。日時等の詳細は、1次試験合格者にお知らせします。
- その他 詳細はお問い合わせください（募集要項をお送りいたします）

■お問い合わせ 一般財団法人 棚倉町活性化協会 採用担当 ☎33-2112

町の誇りを胸に力走



第36回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)が開催され、スタートのしらかわカールスポーツパークからゴールの福島県庁前までの96.3kmを16名のランナーでタスキをつなぎました。棚倉町チームは5時間44分21秒でゴールし、全体では52チーム中27位、町の部では28チーム中11位でした。

当日は非常に気温の高い中、中学生や高校生など若い選手を中心に力強い走りを見せ感動を届けてくれました。

選手団の皆さん、お疲れさまでした。

郡内初 米でのFGAP 認証



「FGAP」(ふくしま県GAP認証制度)の新規認定を受けた町内の近藤正人さんが報告のため、町長室を訪れました。

県では、県が定めた基準に従って生産・出荷する生産者等によるGAP(農業生産工程管理)を認証しており、近藤さんは10月8日付けて、郡内初となる「米」での認証を受けました。

晩秋の棚倉城跡を駆け抜ける



さわやかな秋晴れのもと、第22回棚倉十萬石駅伝競走大会が棚倉城跡において開催されました。

大会には町スポーツ少年団に加盟するチーム等、男女合わせて12チームが参加しました。選手は保護者やチーム関係者の声援を励みに、最後までタスキをつなぎました。

このほか、親子マラソンも行われ、7組が参加し、親子の絆を深めました。

掲載した写真を差し上げます。

身近な情報がありましたら地域創生課までお知らせください!

地域創生課 企画調整係 ☎33-2112



まちの話題
Photos

Let's たなちゃん人づくり激励金 ～頑張る皆さんを応援します～
各大会に出場した皆さんに激励金を交付しました。
今後も皆さんのご活躍を応援しています。

○オールジャパンベースボールリーグ小等部2024 全国大会

棚倉キッズスポーツ少年団の皆さん

○第8回CBS少年軟式野球6年生選抜大会 東北ブロック大会 6年生選抜チーム

わりがやそうすけ た や ゆ ず き かみながあきのり たかさかやまと いさかひろと
割栢蒼介さん 田谷柚樹さん 神永明典さん 高坂大和さん、井坂紘翔さん

○高円宮杯JFA 第36回全日本U-15サッカー選手権大会 東北大会

はしもといっけい
橋本一慶さん(棚倉中学校3年)

○2024HOCKEY WA GRYPHON CUP

うすば ゆ あ
薄葉弓綾さん(棚倉中学校3年)



棚倉キッズスポーツ少年団の皆さん



割栢 蒼介さん

田谷 柚樹さん

神永 明典さん

高坂 大和さん

井坂 紘翔さん



橋本 一慶さん(前列右から1番目)



薄葉 弓綾さん(写真左)

楽しみながら介護予防



亀楽の会と修明高校ボランティア愛好会が共同制作した「いきいきすごろく」の完成披露会が町長室において行われました。すごろくは昭和14年に発行された「棚倉町商店繁盛すごろく」を参考に作成され、生活面で注意することや、町が行う介護予防事業を紹介するイラスト、それらの内容に合わせた健康増進につながるイベントが記されており、老若男女問わず楽しめる工夫がされています。

いつまでも お元気で

▼高林さん



▲緑川さん



満百歳の誕生日を迎えた高林クノさん（舘ヶ丘）と緑川タキさん（舘ヶ丘）に町と県からそれぞれ賞状と記念品が、特別養護老人ホーム寿恵園から花束が贈呈されました。

お二人とも大正13年生まれで、高林さんの長寿の秘訣は「何でもよく食べること、よく働くこと」、緑川さんの長寿の秘訣は「好き嫌いがなく、何でもよく食べること」だそうです。

日頃の活動が称えられ



自衛隊への多くの入隊者の輩出と、自衛官募集など、長年の自衛隊に対する協力活動が評価され、自衛隊福島地方協力本部から感謝状が贈呈されました。

贈呈式では、自衛隊福島地方協力本部長の栗木一等陸佐から感謝状の贈呈と感謝の言葉が述べられました。

おうちへ帰る時間になりました



冬休み期間中（12月25日～1月7日）、夕方4時前に帰宅時間をお知らせする防災行政用無線は、高野小学校6年高橋祢音さんが担当しています。

録音後、高橋さんは「たくさん練習して、上手にできた」と話してくれました。

町の観光資源を掘り起こし



東京大学の学生5人が地域の課題について現地調査を行い、課題解決の道筋提案を行うというプログラム（東大FS）の一環で棚倉町に来町しました。

取り組んでいるテーマは「地域観光資源の掘り起こし・魅力ある観光ルートの構築」です。

8月に3日間、11月に2日間町内の観光施設等を回り、聞き取りや体験を通して理解を深めました。

今後、活動内容についての町民向け説明会を予定しています。（詳細は広報2月号にて）

災害時の迅速な物資供給へ



町と佐川急便株式会社は、災害時における支援物資の受け入れおよび配送等に関する協定を締結しました。

この協定により、大規模災害時に支援物資の受け入れや配送等が困難となった場合、倉庫の提供、支援物資の管理、避難所への配送等の支援が行われます。

このほか、12月3日には株式会社カワチ薬品と、12月9日には株式会社薬王堂と災害協定を締結しました。町では、これからも防災体制の強化に努めてまいります。

更生保護活動に貢献



「第41回福島県更生保護大会」において、町更生保護女性会での長年にわたる活動の功績が認められ、小山田幸子さん（堤）（写真中央）に東北地方更生保護女性連盟会長表彰、近藤ヒロさん（大梅）（写真右）に福島保護観察所長感謝状がそれぞれ授与され、町長に喜びを報告しました。

今後とも町へのご協力をお願いいたします。

「火の用心」で火災ゼロへ



棚倉町消防団による火災予防夜警開始式が役場南側駐車場で行われました。消防団員約80人、消防車両26台が出動し、式では、第3分団第1班の西牧聖治班長が夜警開始を宣誓しました。

冬期間は火災が発生しやすい時期ですので、火の始末を確実にを行い、火災を起こさないように注意しましょう。

米寿を迎えました



佐藤 和子さん
(関 口)
昭和11年12月9日生



原 清子さん
(仁公儀)
昭和11年12月9日生



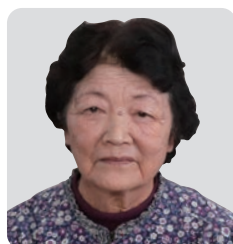
金澤トキ子さん
(清戸作)
昭和11年12月13日生



小林 民子さん
(一 色)
昭和11年12月22日生



和知 初枝さん
(逆 川)
昭和11年12月23日生



鈴木 和子さん
(丸 内)
昭和11年12月27日生



おめでた (11月中の届け出)

両親の名	出生児	住 所
菊池 淳太・佳子	權 (か い)	関 口
薄葉 亮太・恵子	奏 介 (そうすけ)	堤

おくやみ (11月中の届け出)

亡くなった方	年齢	住 所	亡くなった方	年齢	住 所
佐川 利雄	78	北山本	増子 恵子	68	宮 下
大戸トモ子	86	館ヶ丘	柳沼 好	91	鷹匠町
藤田 富枝	87	南 町	船山 勇	89	新 町
金澤ミツエ	97	中居野	菊地 史子	65	関 口
川崎タケノ	82	関 口	五十嵐長重郎	81	寺 山
近藤 忠和	78	戸 中	栗原 正子	87	関 口
原 トミ	99	関 口	西牧 寅雄	81	関 口

※「おめでた」「おくやみ」について、掲載を希望されない場合は、地域創生課 企画調整係(☎33-2112)までお申し出ください。

人の動き

令和6年12月1日現在

人口 12,802人(−10人) 世帯数 5,105世帯(+5世帯) 男性 6,316人(−8人) 女性 6,486人(−2人)

編集後記

明けましておめでとうございます。昨年は取材や撮影にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。今年は巳年ということで、実り多き1年になるように頑張りたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。(大竹)

約8ヶ月間の任務の末帰還



4月から能登半島の被災地、石川県珠洲市の支援のために派遣していた棚倉町のトイレトレーラーが帰還しました。

現地では、豪雨災害にも見舞われ、当初の派遣期間を延長して約8ヵ月間、被災者の避難所生活を支えました。この間、延べ7,870人、2万5,170回の利用がありました。被災された方々からは、「ありがとう」、「助かりました」など、感謝の言葉をいただきました。

今後も、災害応援協定の輪を全国に広げ、広域的な支援体制の構築を目指してまいります。

光り輝く赤館公園



棚倉町観光協会赤館支部による赤館公園イルミネーション点灯式が行われました。このイルミネーションは、観光事業の一環として実施され、今回が初めてとなります。

宮川町長、花見山を創る会理事をはじめとする関係団体の皆様によりスイッチが入れられると、様々な装飾に光が灯り、公園内は華やかな雰囲気になりました。

イルミネーションは今月31日までの期間、毎日午後5時~10時までの間、点灯しています。



修明高校通信

—Vol.16—



インターンシップ(就業体験)を行いました

令和6年11月6日(水)~8日(金)の3日間、2年生129名が、社会人として大切なことを学び、将来の進路を考えるという目的のもと、東白川郡を中心とした約50の事業所でインターンシップを行いました。職種によって生徒の感想は様々でしたが、「働くことの大変さが分かった」「コミュニケーションの重要性を実感した」など、実習前と後では考え方に大きな変化があったようです。これから自分の進路を決める時期になりますので、この経験を大いに生かして欲しいと思います。

貴重な経験をさせていただいた事業所の皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

インターンシップの様子



東京第一ホテル



大同信号株式会社



(有)矢祭自動車整備工場

棚倉城築城
400年記念

歴史講演会



演 題

江戸幕府奥羽政策要衝の地 棚倉城の**魅力**



講 師

北野 博司氏

- ・東北芸術工科大学
名誉教授
- ・東北芸術工科大学
文化財保存修復研究センター長

撮影：芳賀 元昌

復活・出世の
パワースポット!?

来場者
プレゼント

① 棚倉歴史
観光続本

(歴史マガジン「歴史人」監修)

② 築城400年記念
クリアファイル

令和7年
日時 1月17日(金) 15:30~

会場 棚倉町立図書館
多目的ホール

定員 先着
100名

参加料

無 料

主 催 棚倉城築城400年記念プロジェクト事業実行委員会

お問い合わせ

棚倉町役場 地域創生課 歴史観光係
TEL 0247-33-2112



むし歯のない子

●3歳児の健康診査で、むし歯がありませんでした。



つむらや そうたくん
いつもおねえちゃん
とみがいています。



おかだ るきくん
毎日歯みがきが
ばってます！



たなべ ぜんくん
いちごあじの歯みが
き粉がおきにいり！



いながき なおちゃん
これからも歯みが
がんばろうね。



たるいし なのちゃん
毎日仕上げ磨きまで
頑張ってます。

11月の健診でむし歯がなかった皆さんです。1月号、2月号、3月号の3回で紹介します。